

デプスゲージ

【形状・構造及び原理等】

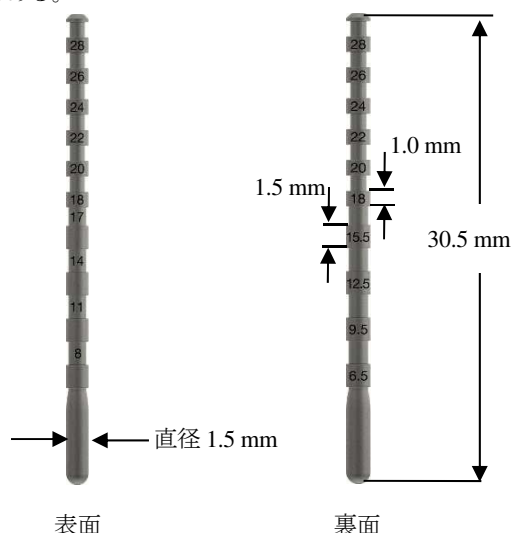
【形状・構造】

本品には、A) デプスゲージ と B) ベクト デプスゲージの 2 種類がある。

A) デプスゲージ（全長：30.5 mm / 直径 1.5 mm）

先端から 17 mm までは、1.5 mm 間隔の凹凸によりデプスマークが付与されている。凹部には 8、11、14、17 mm が、凸部には 6.5、9.5、12.5、15.5 mm が表示されている。

17 mm から 28 mm までは、1 mm 間隔の凹凸によりデプスマークが付与されており、1 mm 単位で長さの調節が可能である。



B) ベクト デプスゲージ（全長：27.5 mm）

1.5 mm 間隔の凹凸によりデプスマークが付与されている。凹部には 8、11、14、17 mm が、凸部には 6.5、9.5、12.5、15.5 mm が表示されている。サイズは表 1 のとおりである。先端のガイド径は、ひとつ前の小さなサイズの直径と一致する。

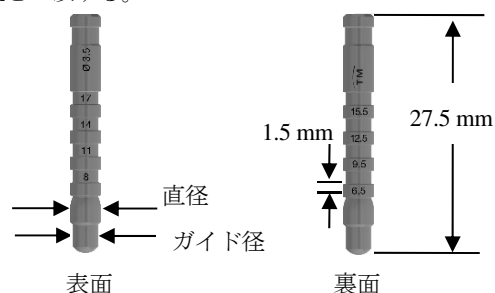


表 1 (単位：mm)

規格	直径	ガイド径
2.0	2.0	1.5
2.8	2.8	2.0
3.5	3.5	2.8
4.3	4.3	3.5
5.3	5.3	4.3

【体に接触する部分の主な組成】

チタン

【原理】

インプラント埋入窩に本品を挿入し、深度を確認する。

【使用目的又は効果】*

歯科用インプラントの外科手術に用いる。S P I システムインプラント又はイニセルインプラントの埋入窩の深度を確認するのに使用する。

【使用方法等】

【使用方法】

A) デプスゲージ

- (1) パイロットドリルφ1.5 mm で埋入窩を形成後、本品で埋入窩の深度を確認する。
- (2) 必要に応じて、対合顎との距離の条件、口腔内での適切な角度を決定するのに、歯冠側より 1 mm ずつ調節する。

B) ベクト デプスゲージ

- (1) ベクト パイロットドリルで埋入窩を形成後、φ2.0 mm のデプスゲージで埋入窩の深度を確認する。
- (2) ベクト ツイストドリルで更に大きな直径の埋入窩を形成する場合は、各直径のドリルの使用後に、同じ直径の本品で埋入深度を確認する。

【保守・点検に係る事項】**

【清掃・洗浄】

- (1) 清掃にはナイロンブラシを使用し、ワイヤブラシ等は使用しないこと。
- (2) 過酸化水素及びシュウ酸入りの洗浄剤・消毒剤は使用しないこと。

【滅菌】

- (1) 初回使用前と毎診療後に、必ず高圧蒸気滅菌を行うこと。
推奨滅菌条件（日本薬局方による）：115～118℃ 30 分間
121～124℃ 15 分間
126～129℃ 10 分間

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：株式会社モリタ

電話番号：06-6380-2525

外国製造業者：トーマン メディカル AG
Thommen Medical AG

国名：スイス

【お問い合わせ先】

問合せ窓口：株式会社モリタ お客様相談センター

電話番号：0800-222-8020（無料）

Fax 番号：0800-222-6480（無料）

E-mail：e-customer@morita.com